



R8 牧山小だより

思いやりの心を持ち、自ら学び自ら考え、心身ともに
元気に仲良く活動できる牧山っ子を目指して！！



北九州市立牧山小学校
文責 校長 近藤幸子

AI型学習アプリ と 読書活動

先日 tetoru でお知らせしたとおり、今年度、本市では、子ども達一人一人の習熟度や理解度等に応じた「個別最適な学び」を実現するため、「AI型学習アプリ」キュビナ (Qubena) を導入することとなりました。AI型アプリの特長は、「学習習慣(量)の定着」と「学習の質の向上」が図られることであり、「学校での補充学習(朝自習や授業等)」と「家庭学習」の2つの活用場面を想定しています。

そのため牧山小学校では、7月の本格導入を前に、教育委員会事業調整課指導主事を講師にお招きし、「AI型ドリルアプリ活用研修(教職員)」を実施しました。教員が実際にアプリを起動し、ドリル問題を解いてみたり、管理画面で学習状況のデータを確認したりして、子ども達がスムーズに活用できるよう、使い方を習得しました。また、教員が作成した宿題や課題の登録の仕方なども、教えていただきました。



子ども達は学校でアプリの使い方を学んでおり、夏休みにはタブレット端末を家庭に持ち帰る予定です。保護者の方にも、AI型学習アプリがどのようなものかを、確認していただければと思います。

さらに本市では、北九州市の子ども達の学力向上のために必要な方策として「読書の推進」を掲げており、「北九州市子ども読書プラン」の実装に向けて、市立図書館を中心とした取組を行っています。

本校においても、「学校まるごと図書館」を目指し、各教室や廊下に学級文庫を設置したり、毎週木曜日の朝にボランティアの方による「読み聞かせ」を実施したりしています。また、図書委員の本の貸し出しや読書週間の取組、放送委員による給食時の読み聞かせなど、子ども達による活動をしています。



本校の図書館には、子ども達が名付けた「わくわくブックスペース」という、床に座って絵本などを読むスペースがあり、読書環境の整備にも取り組んでいます。

夏休み前には、北九州市電子図書館のIDを再発行し、IDカードを配布します。ぜひ電子図書館も利用してみてください。

様々な読書活動を通して、子ども達が本から学び、知ることの喜びを感じることができればと願っています。

7/1(水)~7/10(金) 平和学習

7月1日(水)から10日(木)の間「平和に関する授業(平和学習)」を行いました。北九州市は7月を「全市一斉の平和に関する指導月間」と位置付けていることから、今年度も7月に実施としました。

戦争の実態を伝え、その悲惨さや生命の大切さに気付かせ、平和を願う心を育てることを目的として、各学年の実態に合った下記の教材を使って学習しました。子ども達は授業で学んだことを振り返り、平和の大切さについてそれぞれ考えたこと、感じたことなどを書きました。この振り返り用紙は、模造紙にまとめて校内に掲示します。保護者の方には、懇談会時に見ていただければと思います。

教材

- 1年生：トピウオのぼうやはびょうきです
- 2年生：おこりじぞう
- 3年生：つるのこつて
- 4年生：かわいそうなぞう
- 5年生：沖縄戦
- 6年生：長崎の鐘



熱中症に注意！！

今週から急激に気温が上昇し、週末には猛暑日の予報も出ています。しばらく涼しい日が続いたため、子ども達はまだまだ暑さに体が慣れていない状態だと思えます。日々、熱中症対策に心がけましょう。

- 1.十分な睡眠と栄養を
- 2.必ず朝食を食べて登校
- 3.水筒を忘れずに持ってくる

~職員紹介~



7月1日(水)より、学習支援員が配置されました。

学習支援員は、担任等の教員の指示のもと、児童の学習支援(学習用具の準備・片付けの手伝い、集中できず落ち着かない児童に対する安全確保や声掛け・見守り、整理整頓の苦手な児童に対する整理や物の管理の手伝いなど)を行います。

子ども達はすぐに慣れて、昼休みに一緒に遊ぶ姿も見られます。子ども達の学びがより良いものになるよう、学習支援員とともに、今後も取り組んで参ります。

空き缶回収にご協力を！

牧山小学校は平成22年度より、「空き缶基金」による空き缶回収活動に参加しています。ココです
スチール缶・アルミ缶どちらでも回収します。正門入ってすぐの、ゴミ倉庫横の回収場所に出していただくと助かります。ご協力の程、どうぞよろしくお願いいたします。

